

日本ジュニア・ユース陸上競技



十月十七日(土)、愛知県瑞穂運動公園陸上競技場で開催された日本ジュニア・ユース陸上競技選手大会において、総合学科三年生の関口清乃さんが、五十五メートル四七を投げ、ジュニア部門で見事、優勝しました。この記録は、日本高校歴代二位の好記録となりました。関口さんは、東京オリンピックのアンダー十九オリンピック育成競技者にも指定され、今後の活躍が期待されます。昨年、長崎国体覇者である江原さん(現筑波大学、本校卒業生)が、二位となり、一位、二位を進修館高校の在校生と卒業生徒で独占しました。

第3回全国選抜陸上競技大会



八月二十九日(土)、大阪長居陸上競技場で開催された第三回全国選抜陸上競技大会において、総合学科三年生関口清乃さん(行田中出身)が、女子(ハマー)投で五十四メートル九十を投げ、大会新記録で優勝しました。

陸上競技部 大躍進

関東陸上競技選手権大会



埼玉県選手権大会に引き続き、関東選手権大会においても進修館高校の卒業生と在校生(三年生)で一位、三位までを独占しました。
*写真は
三位 関口さん (総合学科 三年生)
一位 勝山さん (現筑波大学、本校卒業生)
二位 江原さん (現筑波大学、本校卒業生)

資格取得にチャレンジ 目指せ!未来のプロフェッショナル



現在、工業科三年生は、就職試験に向けて頑張っています。先日、企業の内定をいただいたある三年生と話をする機会がありました。その生徒は、採用試験を乗り切るためには、三年間の蓄積が大切であり、更に『資格の取得』と『挨拶・礼儀』『コミュニケーション能力』が必要であると話していました。生徒は、資格取得や検定に積極的にチャレンジをしています。

※写真は、毎日練習をし、機械加工技能検定(普通旋盤作業)の資格を手にした生徒。二級合格者二名、三級合格者八名。

行田中央総合病院の健康祭り



身体から進る、熱いハート&ソウル



十月十一日(日)、ダンス部が、行田中央総合病院において、第六回健康祭りに参加し、日ごろの練習の成果を披露しました。大勢の方が応援してくださる中、若さ溢れる元気いっぱいなダンスを見ていただきました。ダンス後は、多くの方から温かい拍手をいただきました。

ダンス部は、今後も地域の皆様に元気を与えられる様な活動を行います。